



2022年11月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年6月28日

上場会社名 アスカ株式会社
 コード番号 7227 URL <http://www.aska.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役
 四半期報告書提出予定日 2022年7月8日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 名

(氏名) 片山 義規
 (氏名) 片山 義浩
 配当支払開始予定日 2022年7月29日
 TEL 0566-36-7771

(百万円未満切捨て)

1. 2022年11月期第2四半期の連結業績(2021年12月1日～2022年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年11月期第2四半期	15,126	17.2	413	0.1	568	7.6	455	11.9
2021年11月期第2四半期	12,904	1.5	413	2.7	615	25.1	517	30.9

(注) 包括利益 2022年11月期第2四半期 757百万円 (3.8%) 2021年11月期第2四半期 729百万円 (142.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年11月期第2四半期	79.86	
2021年11月期第2四半期	90.68	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年11月期第2四半期	32,251	9,318	28.9
2021年11月期	31,667	8,681	27.4

(参考) 自己資本 2022年11月期第2四半期 9,313百万円 2021年11月期 8,677百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年11月期		15.00		21.00	36.00
2022年11月期		16.00			
2022年11月期(予想)				22.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年11月期の連結業績予想(2021年12月1日～2022年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,000	20.4	1,100	19.8	1,400	17.6	1,100	5.0	192.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年11月期2Q	5,715,420 株	2021年11月期	5,715,420 株
期末自己株式数	2022年11月期2Q	5,931 株	2021年11月期	5,893 株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年11月期2Q	5,709,508 株	2021年11月期2Q	5,709,547 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2021年12月1日から2022年5月31日まで)のわが国は、新型コロナウイルス感染症の対策の強化を図りながら、段階的に経済活動の再開、回復を進めてきました。他の多くの国でも感染症対策と経済活動の両立が図られておりましたが、不安定な国際情勢が続きました。国内では、エネルギー資源や原材料の価格の高騰、急激な円安進行等、今後の経済活動において先行き不透明な状況が高まっております。

このような状況のなかで、当社グループは提案型の営業を積極的に展開するとともに、より効率的な製造体制を目指して、技術開発及び合理化活動を強力に推進しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高151億2,606万円(前年同四半期比17.2%増)、営業利益4億1,391万円(前年同四半期比0.1%増)、経常利益5億6,855万円(前年同四半期比7.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益4億5,598万円(前年同四半期比11.9%減)となりました。

セグメント別の概況は次のとおりであります。

〔自動車部品事業〕

国内では、新型車種の量産が開始されたこと、鋼材の価格上昇分が売価へ反映されたこと及び海外で三菱系の生産台数が回復したことにより、部品売上高がそれぞれ増加した結果、当事業の売上高は115億3,131万円(前年同四半期比21.9%増)となりました。営業利益は、労務費、経費の増加により、2億9,814万円(前年同四半期比12.3%減)となりました。

〔制御システム事業〕

主要得意先の大口件名の受注が減少した結果、当事業の売上高は14億3,699万円(前年同四半期比4.5%減)、営業利益は、3,752万円(前年同四半期比56.7%減)となりました。

〔ロボットシステム事業〕

海外工場向けの自動システムの受注が増加した結果、当事業の売上高は17億2,291万円(前年同四半期比11.3%増)、営業利益は、1,414万円(前年同四半期は5,856万円の損失)となりました。

〔モータースポーツ事業〕

観客を動員してイベントを開催することができた結果、当事業の売上高は5億7,127万円(前年同四半期比17.6%増)、営業利益は1,456万円(前年同四半期比513.7%増)となりました。

〔賃貸及び太陽光事業〕

前年同四半期とほぼ変動がなく、当事業の売上高は2億3,857万円(前年同四半期比0.4%増)、営業利益は4,845万円(前年同四半期比14.9%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、322億5,121万円で前連結会計年度末に比べ5億8,339万円の増加となりました。これは主に有形固定資産が増加したことによるものであります。

負債は、229億3,263万円で前連結会計年度末に比べ5,348万円の減少となりました。これは主に支払手形及び買掛金が減少したことによるものであります。

純資産は、93億1,857万円で前連結会計年度末に比べ6億3,687万円の増加となりました。これは主に利益剰余金が増加したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は、28.9%(前連結会計年度は27.4%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2022年1月13日付「2021年11月期決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました2022年11月期の業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日(2022年6月28日)公表いたしました「2022年11月期第2四半期累計期間連結業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,422,303	1,414,374
受取手形及び売掛金	4,846,094	4,190,337
商品及び製品	153,250	176,439
仕掛品	1,615,449	1,942,515
原材料及び貯蔵品	432,251	490,553
その他	1,107,316	1,135,046
流動資産合計	9,576,664	9,349,266
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,701,056	7,629,986
機械装置及び運搬具(純額)	3,844,843	3,948,328
土地	5,782,731	6,049,660
その他(純額)	2,179,936	2,506,139
有形固定資産合計	19,508,568	20,134,114
無形固定資産		
のれん	11,990	—
その他	34,449	33,084
無形固定資産合計	46,439	33,084
投資その他の資産		
投資有価証券	1,843,335	2,082,776
その他	692,810	651,969
投資その他の資産合計	2,536,146	2,734,745
固定資産合計	22,091,155	22,901,945
資産合計	31,667,819	32,251,212
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,238,614	2,604,104
電子記録債務	1,607,442	1,602,451
短期借入金	2,030,000	2,080,000
1年内返済予定の長期借入金	3,407,042	3,588,126
リース債務	109,545	115,212
未払法人税等	225,190	143,489
賞与引当金	43,626	62,250
その他	2,206,214	2,851,863
流動負債合計	12,867,676	13,047,497
固定負債		
長期借入金	8,528,279	8,350,604
リース債務	289,515	246,884
役員退職慰労引当金	413,665	410,915
退職給付に係る負債	792,620	782,407
その他	94,365	94,328
固定負債合計	10,118,447	9,885,142
負債合計	22,986,124	22,932,639

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	903,842	903,842
資本剰余金	900,444	900,444
利益剰余金	6,165,296	6,501,046
自己株式	△3,653	△3,692
株主資本合計	7,965,930	8,301,640
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	596,044	750,477
為替換算調整勘定	93,986	243,705
退職給付に係る調整累計額	21,570	18,034
その他の包括利益累計額合計	711,601	1,012,216
非支配株主持分	4,163	4,714
純資産合計	8,681,695	9,318,572
負債純資産合計	31,667,819	32,251,212

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年12月1日 至 2021年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年12月1日 至 2022年5月31日)
売上高	12,904,142	15,126,062
売上原価	11,542,857	13,676,728
売上総利益	1,361,284	1,449,334
販売費及び一般管理費	947,690	1,035,421
営業利益	413,593	413,913
営業外収益		
受取利息	1,468	1,867
受取配当金	14,991	18,020
持分法による投資利益	25,703	34,711
為替差益	105,266	88,903
助成金収入	1,240	2,624
保険解約返戻金	54,418	—
その他	43,496	38,406
営業外収益合計	246,585	184,533
営業外費用		
支払利息	31,256	24,229
固定資産除売却損	9,137	955
その他	4,212	4,701
営業外費用合計	44,606	29,887
経常利益	615,572	568,559
特別利益		
補助金収入	54,152	3,204
出資金清算益	40,242	—
特別利益合計	94,394	3,204
税金等調整前四半期純利益	709,967	571,764
法人税、住民税及び事業税	235,877	119,532
法人税等調整額	△43,695	△4,085
法人税等合計	192,182	115,446
四半期純利益	517,784	456,317
非支配株主に帰属する四半期純利益	64	333
親会社株主に帰属する四半期純利益	517,720	455,983

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年12月1日 至 2021年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年12月1日 至 2022年5月31日)
四半期純利益	517,784	456,317
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	94,502	154,432
為替換算調整勘定	114,129	149,936
退職給付に係る調整額	3,121	△3,536
その他の包括利益合計	211,754	300,832
四半期包括利益	729,539	757,150
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	729,267	756,598
非支配株主に係る四半期包括利益	271	551

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年12月1日 至 2021年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年12月1日 至 2022年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	709,967	571,764
減価償却費	945,260	1,030,335
のれん償却額	23,980	11,990
出資金清算益	△40,242	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	20,315	18,497
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△2,162	△10,547
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	10,000	△2,750
受取利息及び受取配当金	△16,460	△19,888
支払利息	31,256	24,229
固定資産除売却損益(△は益)	9,137	955
持分法による投資損益(△は益)	△25,703	△36,260
売上債権の増減額(△は増加)	215,857	696,197
棚卸資産の増減額(△は増加)	△439,559	△394,911
仕入債務の増減額(△は減少)	△707,389	△656,643
未払金の増減額(△は減少)	46,381	△257,808
未払消費税等の増減額(△は減少)	150,057	△209,129
前受金の増減額(△は減少)	627,336	426,669
その他	36,340	△153,356
小計	1,594,373	1,039,345
利息及び配当金の受取額	16,460	28,192
利息の支払額	△31,256	△25,257
法人税等の支払額	△86,147	△194,733
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,493,429	847,546
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△430,724	△766,347
無形固定資産の取得による支出	△2,250	△4,739
投資有価証券の取得による支出	△57,689	△599
貸付けによる支出	△34,000	△10,000
貸付金の回収による収入	20,110	2,595
出資金の分配による収入	223,947	—
その他の支出	△372	△12,172
その他の収入	67,888	342
投資活動によるキャッシュ・フロー	△213,089	△790,920
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△60,000	50,000
長期借入れによる収入	950,000	1,800,000
長期借入金の返済による支出	△1,928,015	△1,798,336
リース債務の返済による支出	△63,159	△56,981
自己株式の取得による支出	—	△39
配当金の支払額	△68,560	△120,207
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,169,736	△125,565
現金及び現金同等物に係る換算差額	60,676	61,010
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	171,280	△7,929
現金及び現金同等物の期首残高	1,698,629	1,422,303
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,869,909	1,414,374

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。これにより、従来、顧客から受け取る対価の総額を売上高として計上しておりましたが、当社グループの役割が代理人に該当する取引については、顧客から受け取る対価の総額から関連する原価を控除した純額を売上高として表示することになります。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。ただし、収益認識会計基準第86項に定める方法を適用し、第1四半期連結会計期間の期首より前までに従前の取扱いに従ってほとんどすべての収益の額を認識した契約に、新たな会計方針を遡及適用しておりません。

この結果、従前の会計処理と比較して、当第2四半期連結累計期間の売上高及び売上原価は47,771千円減少しておりますが、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益には影響はありません。また、利益剰余金期首残高に与える影響はありません。

また、収益認識会計基準第89-2項に定める経過的な取扱いに従って、前連結会計年度について新たな表示方法により組替えを行っておりません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。なお、これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2020年12月1日 至 2021年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	自動車部品 事業	制御システ ム事業	ロボットシ ステム事業	モータース ポーツ事業	賃貸及び太 陽光事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高								
外部顧客への売上高	9,456,638	1,462,014	1,429,457	485,721	70,310	12,904,142	—	12,904,142
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	43,239	118,921	—	167,194	329,354	△329,354	—
計	9,456,638	1,505,254	1,548,378	485,721	237,504	13,233,497	△329,354	12,904,142
セグメント利益又は損失 (△)	339,832	86,710	△58,565	2,373	42,162	412,513	1,080	413,593

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額1,080千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2021年12月1日 至 2022年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	自動車部品 事業	制御システ ム事業	ロボットシ ステム事業	モータース ポーツ事業	賃貸及び太 陽光事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高								
外部顧客への売上高	11,531,315	1,389,522	1,562,049	571,272	71,902	15,126,062	—	15,126,062
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	47,477	160,865	—	166,668	375,010	△375,010	—
計	11,531,315	1,436,999	1,722,914	571,272	238,570	15,501,073	△375,010	15,126,062
セグメント利益	298,143	37,522	14,148	14,567	48,450	412,833	1,080	413,913

(注) 1. セグメント利益の調整額1,080千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

2022年11月期第2四半期 決算発表参考資料

1. 連結業績の推移

(1) 第2四半期累計期間

(単位：百万円)

	2019年11月期		2020年11月期		2021年11月期		2022年11月期	
	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比
売上高	16,359	19.7%	13,103	△19.9%	12,904	△1.5%	15,126	17.2%
営業利益	775	27.9%	402	△48.1%	413	2.7%	413	0.1%
経常利益	834	68.9%	491	△41.0%	615	25.1%	568	△7.6%
四半期純利益	634	95.0%	395	△37.6%	517	30.9%	455	△11.9%

(2) 通期

(単位：百万円)

	2019年11月期		2020年11月期		2021年11月期		2022年11月期(予想)	
	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比
売上高	32,355	16.9%	24,902	△23.0%	27,403	10.0%	33,000	20.4%
営業利益	1,510	17.7%	645	△57.3%	918	42.3%	1,100	19.8%
経常利益	1,460	31.5%	616	△57.8%	1,190	93.2%	1,400	17.6%
当期純利益	1,046	32.4%	457	△56.3%	1,048	129.0%	1,100	5.0%

2. 事業別売上高

(1) 第2四半期累計期間

(単位：百万円)

	2019年11月期		2020年11月期		2021年11月期		2022年11月期	
	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比
自動車部品	11,608	24.7%	9,108	△21.5%	9,456	3.8%	11,531	21.9%
制御システム	1,561	16.2%	1,507	△3.5%	1,505	△0.1%	1,436	△4.5%
ロボットシステム	2,655	8.2%	2,282	△14.1%	1,548	△32.2%	1,722	11.3%
モータースポーツ	603	△9.5%	322	△46.5%	485	50.6%	571	17.6%
賃貸及び太陽光	251	16.6%	248	△1.4%	237	△4.4%	238	0.4%
全社及び消去	△321	—	△366	—	△329	—	△375	—
合計	16,359	1.2%	13,103	△19.9%	12,904	△1.5%	15,126	17.2%

(2) 通期

(単位：百万円)

	2019年11月期		2020年11月期		2021年11月期		2022年11月期(予想)	
	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比
自動車部品	22,575	23.9%	17,034	△24.5%	19,819	16.3%	25,800	30.2%
制御システム	3,102	13.4%	2,974	△4.1%	3,023	1.7%	2,900	△4.1%
ロボットシステム	5,409	△7.1%	4,268	△21.1%	3,717	△12.9%	3,900	4.9%
モータースポーツ	1,304	0.0%	760	△41.7%	1,055	38.8%	1,100	4.3%
賃貸及び太陽光	513	11.2%	508	△0.8%	483	△5.1%	500	3.5%
全社及び消去	△549	—	△643	—	△695	—	△1,200	—
合計	32,355	1.2%	24,902	△23.0%	27,403	10.0%	33,000	20.4%

3. 設備投資

(1) 第2四半期累計期間

(単位：百万円)

	2019年11月期	2020年11月期	2021年11月期	2022年11月期
設備投資額	547	1,671	447	1,502
減価償却費	766	758	945	1,030

(2) 通期

(単位：百万円)

	2019年11月期	2020年11月期	2021年11月期	2022年11月期(予想)
設備投資額	1,084	2,558	1,141	2,000
減価償却費	1,554	1,561	1,978	2,200

4. 人員

	2019年11月期	2020年11月期	2021年11月期	2022年11月期(予想)
第2四半期平均人員	930名	942名	923名	971名
通期平均人員	937名	922名	941名	986名

※平均人員=各月末時点の人員合計を月数で除して算出。

5. 配当状況

	2019年11月期	2020年11月期	2021年11月期	2022年11月期(予想)
第2四半期末配当	8.00円	4.00円	15.00円	16.00円
期末配当	29.00円	12.00円	21.00円	22.00円
年間配当	37.00円	16.00円	36.00円	38.00円